



株式会社フォーバル カーボンニュートラル宣言を発表 ～2030年までにカーボンニュートラルを目指す～

『「新しいあたりまえ」を創造し続ける』ことを掲げる、次世代経営コンサルタント集団である株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、東証プライム市場（証券コード：8275）以下「フォーバル」）は、事業活動を通じて発生する温室効果ガス(Scope1+2)の削減を進め、2030年までにカーボンニュートラル(温室効果ガス排出ゼロ)を目指します。

今後の主な取り組み

この目標を達成するために、現行の社用車のEV・PHV化を従来以上に進めていくことで直接排出(Scope1)を削減します。

また、これまで働き方改革の一環で意欲的に行ってきたテレワークの推進やペーパーレス化等をさらに進めるとともに、自社使用電力の中で再生可能エネルギー由来の電力の割合を増やすことで使用に伴う間接排出量(Scope2)を削減します。

昨年度は、オフィスの解約等により東京都内の事務所面積を約35%減らして空調に用いる電力やガスの消費量を削減することができましたが、そのような施策のさらなる推進も検討していきます。

そのうえで、削減しきれないCO2排出については、非化石証書や再生可能エネルギー由来クレジットの購入により、排出したCO2をオフセット(相殺)していきます。

中小・小規模企業のカーボンニュートラル実現に向けて

フォーバルは、2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けて、中小・小規模企業においても地球環境への配慮がますます求められる時代がやってくることを見据え、中小・小規模企業のDXを推進することで生産性向上を図りながらペーパーレス化や省エネ化など環境への貢献度を可視化し、無自覚的かつ効率的に中小・小規模企業のGX化を実現することに取り組んでいます。

現在は、産学官の連携により全国でGDX（グリーンデジタルトランスフォーメーション）アドバイザーを育成してGDX産業を振興することで、全国の中小・小規模企業のGDX化を推進することに注力しています。

また、一企業だけでなく多くの中小・小規模企業が集まり「グリーン社会の実現」を目指す「GDXコンソーシアム」を創り出し、全体のGDX推進の取り組みを可視化することで、2050年カーボンニュートラル社会の実現に向けて貢献することを目指しています。

株式会社フォーバルとは

企業経営を支援する次世代経営コンサルタント集団で、中小・小規模企業のDXアドバイザーのリーディング・プレイヤーであるフォーバル（資本金：41億50百万円、東証プライム市場【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。詳しくは、ホームページ（<https://www.forval.co.jp/>）をご参照ください。

■会社概要

社名 : 株式会社フォーバル
代表 : 代表取締役社長 中島 将典
設立 : 1980年（昭和55年）9月18日
所在地 : 東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号 青山オーバルビル14階
URL : <https://www.forval.co.jp/>